指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市郡山デイサービスセンター			
2 指定管理者	社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会			
3 指定期間	令和4年4月1日~令和9年3月31日			
4 施設の利用状 3 況	《利用者数》 令和6年度 5,470人(前年度比 99.7%) 令和5年度 5,489人 令和4年度 5,721人			
	《事業》 市内に住所を有する身体が虚弱なため日常生活を営むことに支障がある方に対し、通所介護、第一号通所事業等のサービスを提供し、便宜を供与する。			
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額			
	・ 指定管理者に支払った費用 ※利用料金制を採用しているため、指定管理料の支出はない。			
	・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)			
	《収入》			
	· 使用料収入 54,720千円 (48,884千円)			
	・ その他収入 11,268千円 (3,192千円)			
6 利用者の声	《実施状況》 令和7年2月に利用者アンケートを実施した。また、送迎時の聞き取り等により、利用者及び利用者家族の要望等を把握し、事業運営を行った。			

二 管理運営に係る評価 (モニタリングシートの結果によって評価)					
評価分野	所見	評価			
I 総則	デイサービスセンターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も 設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康相談や公平・公正な利用、要介護者の心身の特性に配慮した対応に努める など、利用者本位の施設運営を行っている。	30/30			
Ⅲ 施設の運営管 理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	25/25			
Ⅲ 施設・設備の 維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、建築物の保守点検や施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24			
Ⅳ サービスの質 の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な応対と分かりやすい説明を心がけている。 また、利用者の意見や苦情に対し、対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利 用者アンケート、苦情解決相談窓口、送迎時の聞き取り等により利用者のニーズを把握するなど、 利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。さらに、広報誌の発行などを通 じ、利用者等への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。	28/28			
v 施設固有の基 準	介護技術向上のための定期的な研修や、職員間での情報交換など、サービスの質の向上向けた取り組みを行っている。 また、関係機関と連携して定期的に会議を開催し、日常的な連携体制を構築しており、関係機関からの情報収集と利用者への情報提供に努めている。	8/8			

うことが出来るように支援を行った。

三 評価総括				
《指定管理者	(社会福祉法人	仙台市社会福祉協議会)	による自己評価》	
利用者の送迎時及び来所時の身体状況の ンートをもとに体調確認を行い、不調時は速				ミに健康チェック
季節毎の行事や買い物行事を実施したとと 句上に努めた。	もに、仙台市ボラン	ティアセンターと連携し、ボラ	ンティア者を紹介してもらい、こ	ぶ利用者様の満足度
内覧会を年2回実施したとともに、参加いた 前年度よりも行事に力を入れ、ご利用者様		0.0.000	2 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
方にも声掛けを行い、追加利用の促しを行っ 当センターのご利用に興味のある方に更に	0	為に、パンフレットの見直しを	行い、情報を最新のものに更新	所を行ったとともに、
より分かりやすい内容となるように努めた。また 作業療法士を中心として個別機能訓練計画	た、完成したパンフロ	/ットについては、各居宅介護	支援事業所に配布を行い営業	美活動を行った。

《施設設置者(仙台市)による評価》

令和6年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。

利用者と職員の健康管理に継続的に取り組んでおり、利用者が安心して利用できる環境づくりがなされていたといえ る。

その中でも行事の運営には前年度より力を入れて取り組んでおり、季節ごとの行事や買い物のイベントを行い、仙台

市ボランティアセンターと連携してボランティアの方々を招くなど、利用者が楽しめるよう工夫している。
さらに、作業療法士を中心に、利用者一人ひとりの体の状態に合わせた個別の機能訓練が行われており、日常生活 を安心して送れるような支援が丁寧に行われている点は高く評価できる。

またケアマネジャーとの関係づくりにも力を入れており、年に2回の内覧会を開催し、新規利用者への獲得にもつな がっている。

その他施設の案内パンフレットも見直し、内容が新しく、よりわかりやすいものに変更するなど、センターの周知啓発に も力を入れており、総合的に見て高く評価ができる。

総合評価

S

四 その他特記事項 (上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する)

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):健康福祉局保険高齢部高齢企画課